

第1回 地域連携推進会議 議事録

日時：令和8年3月14日（土） 10:00～11:00

場所：鴻池団地集会室

出席者：入居者3名、民生委員1名、世話人1名、他事業所管理者、法人事務局
（計7名）

欠席者：入居者家族1名（事前に意見聴取済み）

1. 開会

- 事務局より開会の挨拶。
- 本会議の開催趣旨（制度上の義務化への対応、および地域に開かれた施設づくりの促進）について説明。

2. 構成員自己紹介

- 出席者全員による自己紹介を実施。

3. 運営状況等の報告

- 施設の概況：利用者数および職員の配置状況について報告。
- 虐待防止の取り組み：法人全体での研修実施状況、および1月に開催された虐待防止研修への参加について報告。

4. 協議・意見交換

- 地域行事への参加：
年2回実施される地域の「草むしり」に参加。入居者も体調に配慮しつつ、積極的に地域貢献に携わっている現状を共有。
- 非常災害時の協力体制：
避難場所は近隣の小学校であることを再確認。訓練は伊丹スポーツセンターで実施されることが多い。災害時の飲料水確保についても、改めて連携体制を確認した。
- ご家族からの意見（事前聴取）：
欠席されたご家族より「グループホームの運営には大変感謝しており、特に要望はない」との謝辞を預かっている旨を報告。
- 自治会運営について：
民生委員より自治会費の使途（敬老の日の記念品や共用備品費等）を説明。年度末に剰余金が発生した際は、商品券等で各世帯へ還元する運用について確認。
- 委員からのアドバイス：
民生委員より団地の老朽化に伴い、排水管等の不具合が生じた際は速やかに市の担当部署へ連絡するよう助言を得た。また、過去の入居時における網戸設置に関する市への相談事例が共有された。
- 廃品回収への協力：
アルミ缶・段ボールの回収について、事前連絡があれば回収日まで集会室での保管が可能である旨、地域側から協力を申し出いただいた。

5. 施設見学

- 男子居室フロアおよび事務所フロアを案内。実際の生活環境を公開した。

6. その他・閉会

- 今後の予定：

今回は年度末の開催となったが、次回以降はより余裕を持った日程で定期開催する予定。

- 総括：

入居者と民生委員の良好な関係性が確認できた。今後も本会議を通じて地域との相互理解を深め、障がい福祉への理解を広げていく方針を確認し、閉会とした。